

## 第65回福島県中学校スキー大会（アルペン競技）

### 監督会議要項

場所：アルペン競技本部

時間：14：00

進行：セクレタリー

#### 1 開会のことば（進行）

#### 2 技術代表あいさつ

須佐 光夫 様（福島県スキー連盟）

#### 3 ジュリーメンバー紹介

・競技委員長 遠藤真希 ・技術代表 須佐光夫 ・レフリー 齋藤 聡

#### 4 協議

##### （1）DS について

##### （2）競技について

###### ①競技規則ルールについて

・2022-23 全日本スキー連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に準じて実施する。

###### ②大会コースについて

・デビル1

###### ③競技日程について

・PROGRAM FOR 参照

事務局より配布される日程で進行する。放送、公式掲示板も参照のこと。

###### ④2 本目のリバースについて

・1 本目の成績上位15位をリバースする。

###### ⑤コース内への入場制限について

・選手はビブスを着用すること。

・選手のビブスは、女子1～、男子31～ 通し番号とする。

・競技日の朝、競技本部受付にて、その日の競技のビブスを配布する。レース終了後、競技本部に返却してください。

・関係者は役員ベストを着用する。（役員ベストでリフトは乗車できません。）

###### ⑥公式掲示板について

・ゴールエリア付近、レーシングオフィス。

###### ⑦アップバーンについて

・指定された場所・時間で行う。フリー滑走は、衝突がないように間隔をあけて滑る。

###### ⑧表彰式について

・競技終了後、個人表彰を行う。（東北大会・全国大会の出場意思の確認を行う。）

・団体表彰式の会場にて実施する。

###### ⑨競技上の注意について

・GSL・SL はシングルゲートで行う。（1ゲート目、最終ゲートのみダブル）

・スタート地点での点呼はおおむね10分前より行う。

- ・スタート棄権者がいる場合はスタート順が繰り上がるので注意する。
- ・GSL のスイッチバックは禁止とする。
- ・滑走を、あきらかにミスをしてしまった場合は、近くの旗門員へ棄権の意思を伝える。(GS 競技では、スイッチバックは禁止ですので、再スタートをしないでください。)
- ・ヘルメットに関するルールについて  
※GS 競技において、新規格対応表示 (F I S ステッカー【R H 2 0 1 3】) のヘルメットの着用が義務化されました。御確認ください。
- ・抗議については所定の用紙に記入の上、映像や証明できるものを準備する。  
※抗議に際しての申し立て料金 5000 円も準備する。
- ・使用材料は FIS 規定に準じたものを使用する。(福島県スキー連盟HP アルペン部参照)

#### ⑩その他

- ・競技中のコースへの立ち入りは禁止する。
- ・ウェア下ろし等の選手サポートは、大会バーンのコースサイドを通り、ゴールへ向かうようにしてください。
- ・スキーをフィニッシュエリア付近、リフト乗降場に放置しないでください。
- ・2 本目完走者数が上位大会出場枠数に満たない場合でも、選手の再考は行わない。  
(例) 上位大会出場枠 10 名で、2 本目完走者数が 8 名だった場合、8 名に上位大会への出場の権利を与える。残り 2 枠に選手を補わない。

### 5 東北・全国大会の申し込みについて

- ・大会最終日の後片づけ終了後、裏磐梯中にて行う。
- ・各種書類には職印の押印されたものと参加料等を準備する。

### 6 注意事項

- ・大会期間中は、約 200 名の修学旅行生がスキー場を利用しています。ほぼ全員が初心者です。ゴールからセンターハウスへの移動やフリー滑走を行う場合には、修学旅行の団体とは十分に距離を保ち、低速での滑走を行ってください。

初心者にとっては高速で近くを滑走されることは、恐怖を感じる場合があります。また、初心者のため、急な転倒、方向転換を行う場合があります、近くを滑走することは選手自身の怪我につながる場合があります。

自分自身の怪我を防ぐためにも、大会コース、アップエリア以外での滑走には十分ご注意ください。FIS でも、ゲレンデ内では前を滑っている人が優先であり後方を滑る人はそれに十分に気をつけて滑る、追い越すというルールを定めておりますので、ルールに則っての滑走をお願いいたします。

### 7 その他